

平成 29 年度(2017 年度)第 8 回三者懇談会（吹田市立南保育園）

- 1 開催日時 平成 30 年 3 月 20 日(火) 午後 7 時～午後 8 時 30 分
- 2 開催場所 南保育園 遊戯室
- 3 出席者 南保育園父母の会会長、その他保護者 36 名
社会福祉法人こばと会（こばと会理事長、こばと保育園長、その他こばと会職員（南保育園勤務予定者）14 名）
吹田市児童部保育幼稚園室職員（保育幼稚園室長、児童部総括参事、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室係員、南保育園長、南保育園長代理、南保育園保育士、南保育園看護師、南保育園用務員）
- 4 議 題 1 移管後の運営体制について
2 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第 8 回三者懇談会を開会いたします。はじめにお手元の資料確認をさせていただきます。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆様の御紹介を行います。

（出席者紹介）

吹田市： 移管後も残っていただくことになったパート・アルバイト職員の方や、移管後の南保育園の職員体制について、こばと会からお伝えいただきたいと思います。

こばと会： （南保育園のパート職員 9 名、アルバイト職員 7 名の雇用を報告）
（南保育園で勤務経験のある保育士 3 名の雇用を報告）
（その他の職員体制を報告）
（現在の嘱託医、歯科嘱託医に継続して健診を依頼することを報告）

吹田市： 南保育園は、来月に社会福祉法人こばと会に移管となります。これまでの合同保育を振り返って、一言いただきたいと思います。

こばと会： （羽谷保育士）この一年間は合同保育に参加するなかで、各クラスに入らせてもらい本当に楽しく毎日を過ごさせていただきました。園児一人ひとりのことや、クラス集団の特徴などについて、南保育園の先生たちから多くのことを伝えてもらい、色々なことを感じました。4月から園児や保護者の皆さんが不安な気持ちを抱くことなく運営していくことができるように、南保育園の先生たちと一緒に様々なことを考えながら、保育をすることができたと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

先日は1月から合同保育に参加している職員と一緒に近所の公園に行き、遊具を使う際に気をつけることなどを、細かく教えていただきました。4月から新たに保育を行う職員にも伝えていきたいと思います。

保護者の皆さんとはお一人ずつ面談をさせていただき、しっかりとお話をすることができました。お忙しい中、時間を作っていただきありがとうございます。

吹田市で初めての保育所民営化ということもあり、手探りの一年間でした。4月からは、こばと会の職員一同で一生懸命保育をしていきたいと思っています。何か不安なことや改善する点などがありましたら、遠慮なく言ってください。保護者の皆さんと色々なことを話し合いながら進めていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

3 引継ぎ保育について

吹田市： ありがとうございます。次に、移管後の園長人事について、こばと会からお伝えしたいことがございます。

こばと会（理事長）： 当初は、私が園長予定者ということで発表させていただいていましたが、活発な園児たちを相手に、責任もって保育をしていくのは体力的に大変かなと思っていました。そこで、大原園長に続けてほしいとずっとお願いをしてきました。引き受けてもらえれば、今の園児たちも喜ぶし、保護者の方にも安心してもらえます。こばと会の若い職員も一緒に頑張っていけると思います。ずっとお願いを続けてきて、ようやく承諾してもらいました。本当にうれしいことですし、今日のこの場で私から報告させてもらう時間を設けていただきました。

吹田市（南保育園長）： 合同保育が始まってこばと会の先生達が来られました。一生懸命

保育の引継ぎをしてくれて、園児たちともたくさん関わってくれました。その姿を見て、私達も頑張らないといけないと職員一同に伝えてきました。

また、先ほど紹介があったように、多くのパート・アルバイトの職員さんが移管後も残ってくれることを決めて、園児たちと一緒に頑張りたいと言ってくれました。

4月からは初めての職員集団になりますし、今までの保育士とは経験も異なります。岩崎理事長からお話があった時は大分悩みました。今も不安はいっぱいですが、皆さんが一生懸命頑張っている姿を見て、私もその思いに添えていこうと思いい園長を引き受けることにしました。

園児が笑顔でいられる保育と、保護者の皆さんが安心して子供を預けてお仕事にいけるような保育を目指していこうと思っています。4月以降も何かあればその都度言っていていただいて、一緒に保育を作っていこうと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

吹田市： ありがとうございます。次に、来月から実施する引継ぎ保育の概要と、担当する職員の紹介を大原園長からお伝えします。

吹田市（南保育園長）： 引継ぎ保育を行うことで、保育業務を円滑に進めていきたいと思っています。そのためにも、できるだけ保護者の気持ちに寄り添いながら、保護者の方とこばと会の職員との橋渡しをしていきます。

担当する職員と役割について御説明いたします。私は退職しますので、園長代理の長井が1年間全体の保育状況の引継ぎを確認します。主に行事の時や必要に応じて来る予定です。そして、羽山と河本が6か月間、主に乳児の保育状況の引継ぎを確認します。また、石田が3か月間、主に幼児の保育状況の引継ぎを確認します。看護師業務は飯田が、用務員の業務は菱池がそれぞれ1か月間、引継ぎを確認します。

乳児、幼児と分けて書いてはいますが、園全体の様子を見ながら、様々なクラスを確認する予定でいますので、よろしくお願い致します。

吹田市（保育士）： 今、ご紹介いただいたように、引継ぎ保育を担当することになりました。昨年の4月から羽谷先生、山本先生が、1月からはさらに7人の先生方たちが来られて、本当に一生懸命保育の引継ぎを行ってくれました。保護者の方も

その姿を見ていただいていますし、園児たちもこばと会の先生たちが大好きです。ただ、来月からは、新しい園児や新しい先生方が多く入ってきますので、やはり不安はあると思っています。

そういった不安を、引継ぎ保育の担当者が少しでも取り除いていけたらいいなと思っています。どんな細かいことでもいいですので、何かお気づきの点があれば、私達やこばと会の先生に言ってください。これから新しい南保育園をみんなで一緒に作っていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

4 移管後の園運営について

吹田市： ありがとうございます。続いて、移管後の園運営等に関してこばと会から御説明させていただきます。

こばと会： クリスマスプレゼントについてこばと会から提案がありますので、保護者会でご検討いただきたいと思います。現在、南保育園でのクリスマス会はサンタさんが来て、園児は各クラスで一人ずつプレゼントをもらうことになっています。そして、そのプレゼントは家に持って帰って遊んだり、また園に持ってきてみんなで遊んだりしていると思います。

こばと会の園でも、もちろんサンタさんは来てプレゼントをくれますが、4・5歳児が一人ずつもらうのに対して、0～3歳児は各クラスで一つもらうことになっています。レゴブロックのセットやおままごとのセットを各クラスでもらって、園の中でみんなで遊んでいます。家には持って帰っていません。今は、0～3歳児も個人単位でのプレゼントですが、こばと会で行っている方法も提案したいと思っています。今までどおりに、別途徴収金をいただく予定はありません。また保護者会で御検討をお願いします。

次に事務連絡があります。4月1日は日曜日なので、2日の7時から開園する予定です。電話番号は、現在の番号をそのまま使えるように手続きをしていますので、代表電話番号は変わりません。現在のFAX番号は、電話と同じ番号ですが、FAX専用の番号を新たに取得しました。06-6386-3911です。また、保護者の方の電話や業者からの電話が増えていますので、代表番号以外の電話番号を取りました。保護者の方が園に連絡をするときは、代表番号にかけていただきますが、園から連絡をする時に、代表電話以外の番号が表示されることがありま

すので、番号をご紹介しておきます。06-6386-3939 です。

そして、これまでの三者懇談会で話題になった連絡帳が出来上がりました。4月になりましたら、保護者の皆さんに1冊ずつお渡しします。次に、徴収金についてです。徴収金額は変わりませんが、徴収の方法が変わります。保育料は、今まで通り吹田市に口座引き落としですが、延長保育料や主食費等は教材費と同様に現金で徴収させていただきます。園児のお名前が書かれた集金袋を一人ずつ作り、月が終わった後の10日くらいまでに、請求書を入れてお渡しします。お渡しした後は、できるだけお釣りのないようにお金を用意していただいて、事務所に提出をお願いします。その時に金額を確認して領収書を発行させていただきます。お手数をおかけすることになりますが、よろしくお願いいたします。

3月31日(土)と4月1日(日)の2日間かけて、給食室の設備の入替を行います。回転鍋の一つを撤去して、新たにスチームコンベクションオーブンを設置します。また、大きな冷蔵庫と食器洗浄機も設置します。事務所にはパソコンや電話機、複合コピー機や印刷機を入れました。箱椅子も大分古くなっていたので、買い替えたりしています。今後も大原園長と相談しながら予算の範囲内で随時必要なものを揃えていこうと思っています。その際には保護者の方にもご相談したいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

5 質疑応答

吹田市： 保護者の方からの御質問や御意見をお伺いしたいと思います。

保護者： 給食の献立についてです。現在の給食費のままこばと会に移管した場合に、同じレベルの献立となるのか、もう少し良くなるのかを教えてください。もう少し良い献立とするために、給食費を値上げしてもいいか保護者会でアンケートを取ってもいいのではないかと考えています。

こばと会： 最近まで野菜の値段がかなり高騰していました。給食の予算は前年度の実績を参考にしていますが、こういった事情が大きく影響します。予算をオーバーしないように色々と調整しています。月の前半でどれだけの金額を使ったかによって、後半はもう少し使えるとか、調整が必要だなとか考えてやり繰りをしています。

また、こばと会の園では朝のおやつを提供していませんが、南保育園では提供することになっています。そういったことにも一定の予算を使います。こうし

た点もご理解いただきたいと思います。

こばと会（理事長）： パンフレットにも載せていますが、こばと会は食べることを大事にしています。保護者の皆さんからは少し多めの給食費をいただいています。各園の栄養士が考えて、栄養が十分にいきわたるように野菜をいっぱい提供しています。献立は公立よりも1品多いですしおやつも手作りです。副菜におひたしをつけたり、御汁、ご飯と主菜も含めて4品を提供しています。

保護者の皆さんは夜も忙しく、手の込んだものを作るのは大変だと思いますので、できるだけお昼はしっかり食べてほしいという思いがあります。これまでの長い経過の中で、こばと会は食事に力を入れてきました。給食が美味しいと言われているのにはそういった理由があります。給食をどうしていくのかは、時間をかけて保護者会の皆さんと少しずつ話し合いをしていきたいと思っています。また、職員の健康も大事なので、職員に対してもしっかりと給食を出してあげたいと思っています。

保護者： 私はこばと会の試食会に参加しましたが、ものすごく良いものを食べているなと思いました。こばと保育園では五分づき米が提供されていましたが、移管後は南保育園も五分づき米を採り入れるとか、大きく変わる内容がありますか。

こばと会： 給食室に食器洗浄機やスチームコンベクションオーブンを入れます。労働の軽減が図れますし、今まで作れなかったメニューを提供できるようになりますので、色々な献立をみんなに食べてもらいたいと思っています。

こばと会では食材をできるだけ一括購入して費用の削減に努めながら、ご飯、御汁、主菜と副菜の4品を提供しています。いただいている給食費が違うので、同じように4品の提供は難しいと思っています。ただ、副菜を1品少なくする代わりに、副菜の野菜を御汁に入れたりとか、主菜のおかずを多く作ったりするなどしながら、様々に工夫をしていくつもりです。

また、今まで白いご飯だったのを、急に五分づき米に変えると硬くてよく噛まないといけなくなりますので、始めからは難しいと思います。保護者の方からの御要望があれば、少しずつ混ぜていきながら近いものにしていきたいと思っています。

保護者： 引継ぎ保育についてです。看護師や用務員は1か月間となっています。1か月間で引継ぎが難しい場合には、延長を行ったりするのでしょうか。

吹田市（南保育園長）： 看護師と用務員（栄養士）については、1月から合同保育の職員として参加してもらっています。実際に3か月間引継ぎをしてきましたが、大丈夫だと思っています。ただ、行事や特別な業務の時などで来てもらった方が良いと判断した場合には、看護師と用務員が所属している園の園長に相談して、来てもらうことになっています。延長するというのではなく、必要に応じて来てもらうこととなります。

保護者： 給食のアレルギー対応に関する引継ぎ状況はどうなっていますか。

吹田市（南保育園長）： 今月22日にアレルギー会議を行います。保護者の方に献立をお渡しして、御意見をいただきながら進めていきます。その場で説明もさせていただきますことになっています。

保護者： 来年度からの三者懇談会の開催についてはどのように考えていますか。

吹田市： 三者懇談会の規定としては、保護者・こばと会・吹田市のいずれかから要請があった場合には開催するということになっています。市としては、民営化に関して何か相談することがある場合には開催させていただこうと考えています。

いつ頃三者懇談会を開催するかは、新しい保護者会長とお話をする必要があると思います。移管後の南保育園でアンケートを実施する予定ですので、保護者の方に御意見をお伺いする必要があると考えています。

こばと会： 先ほどお伝えした給食室に新しい機械を入れさせていただくこととか、吹田市にも報告で済むようなことであれば、保護者会の役員さんが集まる場で報告させていただいたらいいと思っています。

保護者の方だけでなく、吹田市にも聞いていただいて協議を行いたいという内容であれば、こばと会が開催を求めることもありますし、保護者会から求められれば開催に応じたいと考えています。

保護者： 5歳児のトイレは、最終的にどこまで修繕を行ってこばと会に引き渡すことになりですか。

吹田市： 業者に見てもらったところ、床から臭いがするということでした。今月中に床の清掃を行って引き渡す予定です。

保護者： その作業で改善されなかった場合に、市はそれ以上のことをしてくれるのでしょうか。また、トイレ以外でも修繕が必要な箇所はこれからもたくさん出てくると思います。そういった場合に、市はどれだけ対応をしてくれるのでしょうか。

吹田市： 5歳児のトイレについては、3月末ぎりぎりまで対応します。十分ではないかもしれませんが、これまで多くの修繕を精一杯行ってきたつもりです。4月以降の修繕については、移管に伴って建物を譲渡しますので、基本的にはこばと会で対応していただくこととなります。

市には小規模補修費を助成する事業があります。これは、トイレに限らず様々な修繕が対象になりますので、他の私立保育所と同じように、こばと会でも判断をしていただき、必要に応じて申請していただきたいと思っています。

こばと会（理事長）： こばと会の園では、2か月に1回くらいの頻度で、保護者会の役員の方と、職員代表と園の代表が話し合いを行っています。こういったことも含めて、皆さんと今後話合っていきたいと思っています。

保護者： 先ほど、クリスマス会のプレゼントについて御提案をいただきました。その他に、何か提案したいと考えていることはありますか。

こばと会： こばと会が運営しているこばと保育園、さくら保育園、さくらんぼ保育園での基本的な考え方は同じですが、それぞれの規模や園庭の環境などは違うので、各園で工夫しながら保育をしています。

南保育園も実際に運営をしながら考えていくことになると思います。行事一つにしても、行ってみて何か課題や工夫できる点が見えてくるとと思いますので、保護者の皆さんの声も聞きながら考えていこうと思っています。

保護者： 園の前で朝と夕方にいる安全管理員の方は、4月からどうなりますか。

こばと会： 現在の吹田市とシルバー人材センターとの契約はいったん切れませんが、こばと会もシルバー人材センターと契約を行いました。現在の方が来ていただけるかどうかは、シルバー人材センターとの方たちとの契約になりますので、どうなるかは分かりませんが、引き続き同じ方が来てくれるようお願いしています。

保護者： 保育所があるので注意してくださいといった内容の標識を設置すると聞いています。その後の状況はどうなっていますか。

吹田市： すでに3つの標識を設置しています。車が来る方向を向いていますので、逆方向からお迎えに来られる場合には分かりにくいかもしれません。

保護者： 園児の傘は小さいので、今の大きなバケツでは中で埋もれてしまっています。物の大切さや傘の扱い方を教えるために、園児用の小さな傘立てを用意してほしいです。

また、雨の日にレインコートを着て自転車で送迎していますが、脱いだレインコートを掛けることができる設備を考えて作っていただきたいと思います。

こばと会： こばと会の園でも、園児用の傘立てはなかなか管理が難しい状況です。名前が書いてない傘が入っていたり、保護者の傘が入っていたりします。ルールを作りながら必要なものについては考えていきたいと思っています。

保護者： 1歳児は今まで帽子がなかったのに、来年度から帽子ができると聞きました。理由を教えてください。

吹田市： これまでは1歳児の帽子を春と冬に持って来てもらっていましたが、園の帽子があった方が保護者の負担も少ないかなと思っていました。転んだりした場合の頭部打撲もある程度は防げますので、ほとんどの園で1歳児から園の帽子を使っています。園で使っている綿の帽子であれば、園で汚れてしまっても、洗濯してすぐに乾くといったことがありますので、保護者の皆さんにも御理解いただきたいと思います。

保護者： 自転車を置く場所や置き方について教えてください。

吹田市（南保育園長）： 前回の三者懇談会でのお話を受け、手前の傾斜がある部分が危ないので、そこに職員が停めて保護者の方には奥に停めてもらうことにしました。しかし、その結果、奥まで自転車を入れてから子供を連れて来るのは時間がかかるので、道路に置いたりする方が出てきました。これではいけないということになり、今は職員が奥に停めて、保護者の方には手前に停めていただいています。また、散歩や遠足の時には門を出て右側に歩いて行きます。あのスペースが狭いと危ないので、仮に駐輪スペースがいっぱいだったとしても、門の右側には絶対停めないでください。4月の入園進級式の時にもお話しさせていただきます。

保護者： 私立保育所のなかには、体操など園独自の習い事を採り入れている園があります。こばと会の園で今後される予定はありますか。

こばと会（理事長）： 習い事の教室をしませんかという業者からの勧誘はよくありますが、こばと会では行うつもりがありませんので、お断りしています。

保護者： こばと会の園では、園児が先生のことを〇〇ちゃんと呼んでいるので、南保育園で〇〇先生って呼ばれるのが未だに慣れないと聞いています。今の呼び方のままでいいですか。

こばと会（理事長）： こばと会の園では卒園児の保育士もいるので、今までの習慣でそのように呼んだりすることもあります。南保育園では名字で呼んでくれていいと思います。

保護者： 南保育園では5歳児でもしっかりとお昼寝をしています。こばと会の園では4・5歳児のお昼寝はどのようになっていますか。

こばと会： こばと会の園も公立保育所とほぼ同じです。5歳児の12月過ぎくらいから、就学に向けて徐々にお昼寝をなくしていきます。ただ、長時間保育の子もたくさんいますので、お昼寝の時間は大切にしています。

保護者： 今、うちの子供は給食でおかわりを3杯くらいしています。給食の献立の話は先ほどありましたが、量は今まで通りですか。

こばと会： 今まで通りでおかわりも可能です。給食については監査の対象になっていて、どれくらい作ってどれくらい食べているかを見られますので、食べすぎも指導されます。かつて、こばと保育園ではおかずが美味しいので、おかずばかり食べてお米を食べる量が少ないという指導を受けたことがあります。美味しいから好きなだけ食べていいということではなくて、栄養バランスも良くということです。食べ放題ではありませんが、お代わりをするのは楽しいことですし、食べる意欲があるのはいいことですので、その点は大事にしています。

保護者： 保育所の民営化は、1園あたり約8,000万円の財源を確保できるという話だったと思います。民営化後の状況によっても変わってくると思いますが、結果としてどの程度の財源を確保できたのか知りたいです。この南保育園を民営化することでどのようなことが変わったのか。金銭的なことも含めて、市からしっかりと報告していただきたいと思っています。

吹田市： 民営化により1園あたり約8,000万円の財源を確保できるとお伝えして民営化を進めている経過があります。実際に南保育園を民営化してどれだけの財政的な効果があったのかについては、今後検証していかないといけませんし、検証した結果を保護者の皆様も含めて市民の方にお伝えしていこうと思っています。

保護者： 今は待機児童もまだまだたくさんいると思います。新たな保育所を建設していくとか、子供たちのために使っていくことを明確にしてほしいです。

吹田市： もともと公立保育所の民営化は、財源確保を行い、様々な子育て支援を充実させていくために始めています。効果的に使えるように、市としてしっかりと施策を考えていきたいと思っています。

こばと会（理事長）： 先ほどトイレが臭いというお話がありましたが、トイレは気持ち良く入れるようにしてあげたいと思っています。そういったことも含めて、修繕していかなければいけない部分については、吹田市もしっかりと私立保育所への予算を組んでほ

しいと思っています。

保護者： 子育て支援の施策について、具体的にどのようなことを考えておられますか。

吹田市： 待機児童対策や病児病後児保育など子育てに関わる施策全てです。つまり、児童部が所管している子育て施策に対して、予算を使っていくということになります。最終的に5園を民営化しますので、4億円くらいの予算を子育て施策に充てていきたいと考えています。

保護者： 園庭の遊具も老朽化が進んでいると思います。何年くらいで交換するのか知りたいです。また、こばと保育園には移動式の鉄棒があったと思いますが、そういった移動式の遊具を採り入れていく考えはありますか。

こばと会： 遊具が設置された経過や、どのくらい園児が遊具に愛着を持っていて、実際に遊びで必要なのか等を考えていかないといけません。保護者の方とも一緒に検討していきたいと思っています。ただ、危険な遊具を置いていたら事故につながりますので、点検をしながら更新することも必要です。

新しい遊具を入れるときは、実際に見せてもらいながら、相談していくつもりです。どれくらい身体機能を高めたいのかというねらいも大事だと思っています。

吹田市： 他に御意見・御質問がないようでしたら、これで終了とさせていただきます。

次回以降の三者懇談会につきましては、移管後に開催することになります。開催日時やどのように進めていくかを、こばと会や保護者代表様と調整させていただきます。本日は遅い時間までありがとうございました。